

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月1日

上場取引所 大

上場会社名 水道機工株式会社

コード番号 6403 URL <http://www.suiki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 真理

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 堀江 達也

TEL 03-3426-2131

四半期報告書提出予定日 平成23年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期第2四半期 | 4,914 | 39.0 | △61 | — | △9 | — | △24 | — |
| 23年3月期第2四半期 | 3,535 | △30.5 | △926 | — | △862 | — | △807 | — |

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △13百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △845百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期第2四半期 | △1.14 | — |
| 23年3月期第2四半期 | △37.63 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年3月期第2四半期 | 11,007 | 4,914 | 44.6 |
| 23年3月期 | 13,943 | 4,981 | 35.7 |

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 4,914百万円 23年3月期 4,981百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | 2.50 | 2.50 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 24年3月期(予想) | — | — | — | 2.50 | 2.50 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-------|------|-------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 15,800 | 5.6 | 260 | △26.2 | 340 | △17.1 | 270 | △6.1 | 12.59 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 24年3月期2Q | 21,479,844 株 | 23年3月期 | 21,479,844 株 |
| 24年3月期2Q | 30,309 株 | 23年3月期 | 30,134 株 |
| 24年3月期2Q | 21,449,640 株 | 23年3月期2Q | 21,450,590 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】P. 2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. サマリー情報（その他）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 10 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災で寸断されたサプライチェーン（供給網）の早期復旧により、企業の生産活動が持ち直すなど、足元の景気は緩やかな回復基調にあるものの、欧州の財政危機や急激な円高の進行により、先行きの不透明感が強まる状況となりました。

当社グループの関連する水処理業界においては、公共投資は依然低水準で推移するとともに、民需分野においても設備投資の低迷が続くなど、総じて厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当第2四半期連結累計期間の業績については、受注高は71億75百万円（前年同期比1.0%増）、売上高については、当該四半期における売上が少なかった前年同期に比し、大型プラント工事の増加・進捗により大幅に増加し、49億14百万円（前年同期比39.0%増）となりました。

損益の状況につきましては、売上高の増加とともに、選別受注や個別案件管理の徹底による原価率の改善が寄与した結果、前年同期に比べ大幅な改善となり、営業損失61百万円（前年同期は営業損失9億26百万円）、経常損失9百万円（前年同期は経常損失8億62百万円）、四半期純損失24百万円（前年同期は四半期純損失8億7百万円）となりました。

なお、当社グループの主力である水処理事業の特徴としては、売上計上が第4四半期連結会計期間に集中する傾向がある一方、販売費及び一般管理費等においては各四半期における変動が少ないことから、利益面については売上高と同様に第4四半期連結会計期間に偏重する傾向があります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前期末に比べて29億36百万円減少し、110億7百万円となっております。主な要因としては、前期末の売上債権を回収したことにより、受取手形及び売掛金が46億19百万円の減少となる一方、現預金及び預け金の合計額が12億24百万円、仕掛品が3億円増加したこと等によるものです。

負債につきましては、前期末に比べ28億69百万円減少し60億93百万円となっております。主な要因としては、仕入債務の支払いにより支払手形及び買掛金が32億22百万円減少の一方、契約顧客からの前受金が増加し、流動負債のその他が4億34百万円増加したこと等によるものです。

純資産につきましては、前期末に比べ66百万円減少し、49億14百万円となっております。主な要因としては、利益剰余金78百万円の減少によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は（以下「資金」という。）は、売上債権の減少による収入46億19百万円の方、仕入債務の減少による支出32億22百万円があったこと等により、前連結会計年度末に比べ12億24百万円増加し、当第2四半期連結累計期間末には31億87百万円（前期比62.4%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は、13億96百万円（前期は2億77百万円の収入）となりました。これは主に売上債権の減少による収入46億19百万円の方、仕入債務の減少による支出32億22百万円があったこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、1億10百万円（前期は39百万円の収入）となりました。これは主に関係会社出資金の払込による支出81百万円及び有形固定資産の取得による支出37百万円があったこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、60百万円（前期は2百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払額53百万円があったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想（連結・個別）につきましては、平成23年5月9日付公表の予想から修正はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年 3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成23年 9月30日) |
|---------------|--------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,362 | 1,687 |
| 預け金 | 600 | 1,500 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,779 | 3,160 |
| 有価証券 | — | 10 |
| 商品及び製品 | 18 | 16 |
| 販売用不動産 | 39 | 37 |
| 仕掛品 | 322 | 622 |
| 原材料 | 273 | 249 |
| その他 | 106 | 171 |
| 貸倒引当金 | △3 | △2 |
| 流動資産合計 | 10,498 | 7,452 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 999 | 981 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 48 | 71 |
| 土地 | 920 | 920 |
| その他（純額） | 45 | 45 |
| 有形固定資産合計 | 2,014 | 2,018 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 41 | 45 |
| 投資有価証券 | 1,215 | 1,330 |
| その他 | 173 | 161 |
| 投資その他の資産合計 | 1,389 | 1,491 |
| 固定資産合計 | 3,445 | 3,555 |
| 資産合計 | 13,943 | 11,007 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 5,693 | 2,471 |
| 未払法人税等 | 33 | 12 |
| 引当金 | 81 | 95 |
| その他 | 1,210 | 1,644 |
| 流動負債合計 | 7,018 | 4,223 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 1,762 | 1,734 |
| 引当金 | 80 | 51 |
| 長期リース資産減損勘定 | 4 | 2 |
| 負ののれん | 32 | 24 |
| その他 | 64 | 57 |
| 固定負債合計 | 1,944 | 1,869 |
| 負債合計 | 8,962 | 6,093 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,947 | 1,947 |
| 資本剰余金 | 1,537 | 1,537 |
| 利益剰余金 | 1,650 | 1,572 |
| 自己株式 | △7 | △7 |
| 株主資本合計 | 5,128 | 5,050 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △127 | △115 |
| 為替換算調整勘定 | △19 | △20 |
| その他の包括利益累計額合計 | △146 | △135 |
| 純資産合計 | 4,981 | 4,914 |
| 負債純資産合計 | 13,943 | 11,007 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 3,535 | 4,914 |
| 売上原価 | 3,216 | 3,893 |
| 売上総利益 | 319 | 1,020 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,246 | 1,082 |
| 営業損失(△) | △926 | △61 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 9 | 4 |
| 受取配当金 | 7 | 7 |
| 持分法による投資利益 | 55 | 41 |
| 負ののれん償却額 | 7 | 7 |
| その他 | 8 | 5 |
| 営業外収益合計 | 89 | 67 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 0 | 0 |
| 為替差損 | 17 | 12 |
| その他 | 6 | 2 |
| 営業外費用合計 | 24 | 14 |
| 経常損失(△) | △862 | △9 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 0 | — |
| 投資有価証券評価損 | — | 5 |
| 災害による損失 | — | 28 |
| 退職給付制度改定損 | 1 | — |
| 和解金 | 3 | — |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 9 | — |
| 特別損失合計 | 13 | 34 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △875 | △43 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 21 | 15 |
| 法人税等調整額 | △90 | △35 |
| 法人税等合計 | △68 | △19 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △807 | △24 |
| 四半期純損失(△) | △807 | △24 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|--------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △807 | △24 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △33 | 12 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △4 | △1 |
| その他の包括利益合計 | △38 | 11 |
| 四半期包括利益 | △845 | △13 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △845 | △13 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △875 | △43 |
| 減価償却費 | 34 | 37 |
| 負ののれん償却額 | △7 | △7 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △1 | △0 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △420 | △27 |
| 受取利息及び受取配当金 | △16 | △11 |
| 支払利息 | 0 | 0 |
| 為替差損益(△は益) | 1 | 0 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △55 | △41 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 9 | — |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | — | 5 |
| 有形固定資産除却損 | 0 | — |
| 災害損失 | — | 28 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 4,924 | 4,619 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △372 | △271 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △3,637 | △3,222 |
| 前受金の増減額(△は減少) | 774 | 564 |
| 未収消費税等の増減額(△は増加) | △6 | △36 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 17 | △2 |
| その他の流動資産の増減額(△は増加) | 323 | △10 |
| その他の流動負債の増減額(△は減少) | △373 | △165 |
| その他 | △15 | △10 |
| 小計 | 302 | 1,402 |
| 利息及び配当金の受取額 | 20 | 17 |
| 利息の支払額 | △0 | △0 |
| 法人税等の支払額 | △51 | △29 |
| 法人税等の還付額 | 5 | 5 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 277 | 1,396 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △200 | — |
| 定期預金の払戻による収入 | 200 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △15 | △37 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △0 | △0 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △0 | △1 |
| 関係会社出資金の払込による支出 | — | △81 |
| 貸付けによる支出 | △5 | — |
| 貸付金の回収による収入 | 10 | 7 |
| 保険積立金の解約による収入 | 55 | — |
| 敷金の差入による支出 | △9 | △2 |
| 敷金の回収による収入 | 4 | 5 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 39 | △110 |

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) |
|----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| リース債務の返済による支出 | △0 | △3 |
| 長期未払金の返済による支出 | △2 | △3 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △0 |
| 配当金の支払額 | — | △53 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2 | △60 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △1 | △0 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 312 | 1,224 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,241 | 1,962 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,553 | 3,187 |

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。